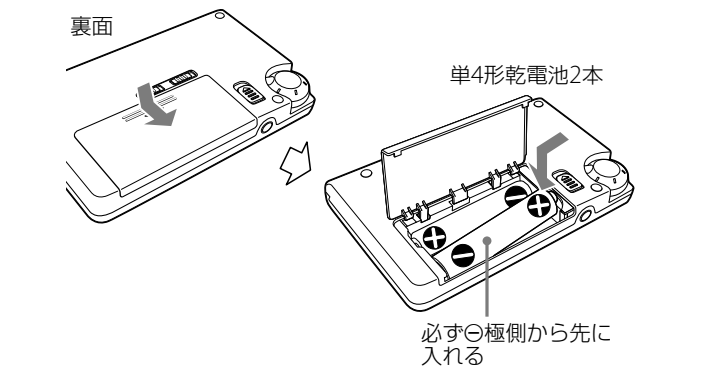


乾電池を入れる



- 1 電池入れのふたを開ける。
- 2 ソニー単4形乾電池2本を、⊕と⊖の向きを正しく入れる。
- 3 電池入れのふたを閉める。

乾電池の持続時間 (JEITA*) (単位：約 時間)			
放送の種類		FM	AM
ソニー単4形 (LR03) アルカリ乾電池	イヤーレシーバー使用時	120	170
	スピーカー使用時	44	46
ソニー単4形 (R03) マンガン乾電池	イヤーレシーバー使用時	67	90
	スピーカー使用時	21	23

* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

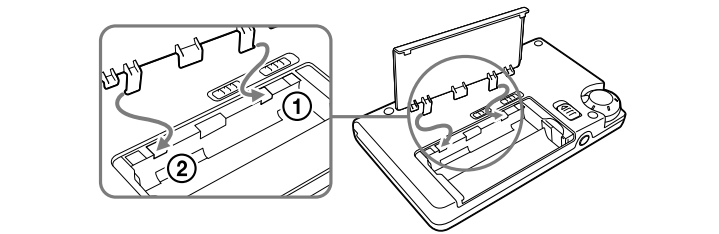
乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

電源が突然切れてしまった！

パワーオートオフ機能が働いています。電池のむだな消耗を防ぐために自動的に電源が切れるようになっています (パワーオートオフ機能)。電源が切れるまでの時間は電池残量により異なり、約110～130分後です。電源 (パワーオートオフ) ボタンを押しても電源が入らない場合や、すぐに電源が切れる場合は、電池がカラになっているので新しい電池と交換してください。電源が切れた後、さらにお聞きになりたいときは、もう1度電源 (パワーオートオフ) ボタンを押します。

電池入れのふたがはずれたときは

電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、図のように取り付けてください。



イヤーレシーバーを使う

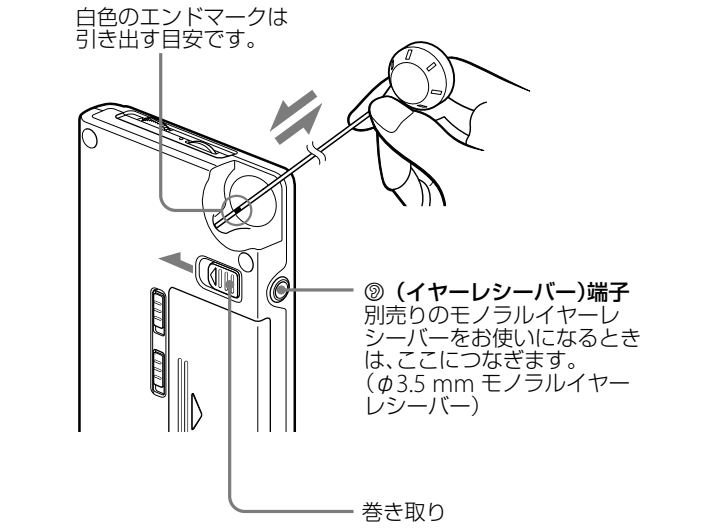
FM放送を聞くときは、お使いのイヤーレシーバーのコードがアンテナとして働きます。イヤーレシーバーのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。スピーカーで聞くときも、イヤーレシーバーのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

引き出す

イヤーレシーバー下部を持って引き出す。イヤーピース (耳に入れる部分) は強く押さえずに、コードを持って引き出してください。イヤーピースを持ったまま引き出すと、故障の原因となります。

巻き取る

イヤーレシーバーのコードを持ちながら、巻き取りつまみを矢印の方向にずらす。イヤーピースが収納部に納まるまで手を添えてください。



途中でコードが止まってしまったときは

コードを10cmほど引き出して、もう1度巻き取りつまみを矢印の方向にずらしてください。

ご注意

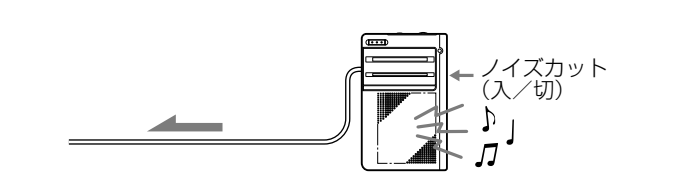
- 内蔵のイヤーレシーバーのコードは無理に引っ張らないで、軽く引き出し止まったらそれ以上引っ張らないでください。
- イヤーレシーバーを耳につけたまま巻き取らないでください。コードが顔に強く当たることがあります。
- 放送を聞きながらコードを引き出したり巻き取ったりすると、雑音が聞こえる場合があります。
- 手を添えないでいきおいよく巻き取ると故障の原因になります。

受信状態をよくする

携帯電話の近くでラジオに雑音が入る場合は、携帯電話の電源を切るか、ラジオから離してみてください。

FM放送の場合

FM放送を聞くときは、お使いのイヤーレシーバーのコードがアンテナとして働きます。イヤーレシーバーのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。スピーカーで聞くときも、イヤーレシーバーのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

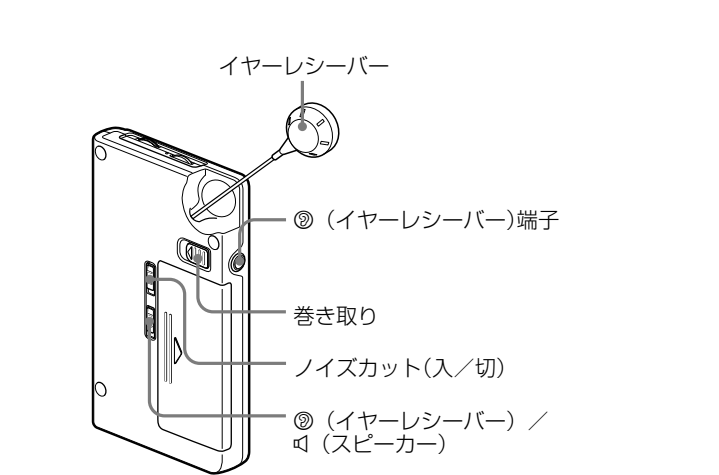
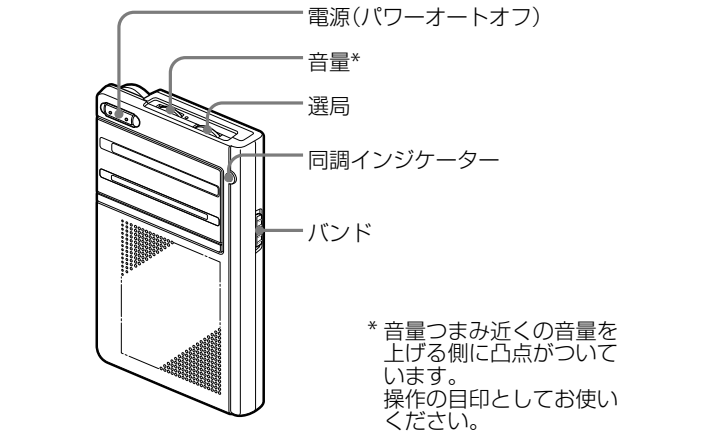


別売りのイヤーレシーバーを使用するときは、⓪端子に別売りのイヤーレシーバーをつなぎ、コードをできるだけ長く伸ばしてください。内蔵のイヤーレシーバーを引き出す必要はありません。

- 乗り物やビルの中では電波が弱められますので、できるだけ窓際でお聞きください。

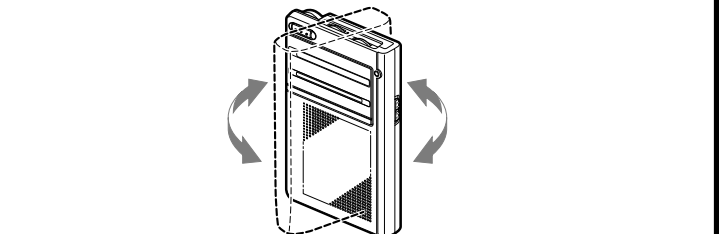
ラジオを聞く

スピーカーまたはイヤーレシーバーで聞くことができます。



AM放送の場合

アンテナを内蔵しているので、ラジオ本体の向きを変えて、もっとも良く受信できる方向にしてお聞きください。



電波が弱く、雑音が気になるときは

ノイズカットスイッチを「入」に合わせてください。

- 1 電源 (パワーオートオフ) ボタンを押して電源を入れる。
- 2 ⓪ (イヤーレシーバー) / ㊦ (スピーカー) 切り換えスイッチで⓪または㊦を選ぶ。
- 3 バンド切り換えスイッチでFMまたはAM放送を選ぶ。
- 4 選局つまみを回して聞きたい放送局を選ぶ。放送を受信すると同調インジケーターが点灯します。
- 5 音量つまみで音量を調節する。

ご注意

- ⓪を選ぶとスピーカーから音は出ません。
- ⓪ (イヤーレシーバー) 端子に別売りのイヤーレシーバーをつなぐと、内蔵のイヤーレシーバーから音が出なくなります。

電源を切るときは

電源 (パワーオートオフ) ボタンを押します。

イヤーレシーバーが耳にぴったり合わないときは

付属のイヤークッションを使います。

